

特定非営利活動法人 日本市民スポーツ海外交流協会  
平成 28 年度 第 2 回理事会 議事録

- 1.開催日時 平成 28 年 6 月 6 日 午後 6:30～午後 7:30
- 2.開催場所 中央大学理工学部後楽園キャンパス 3 号館 10 階 31001 会議室
- 3.理事総数 15 名
- 4.出席者数 6 名（書面表決書 3 名）  
出席者（山西哲郎、宇佐美彰朗、保原幸夫、吉村豊、小林均、池上孝則 敬称略）  
書面表決書（森川貞夫、前河洋一、鈴木良雄 敬称略）  
オブザーバー（中村宏 敬称略）
- 5.議長選任 議長として山西哲郎氏が選出された。
- 6.議事の経過の概要および議決の結果
- 第 1 号議案 前回および前々回理事会（3 月 14 日、5 月 9 日開催分）議事録に関する件  
保原氏から各理事に対し過日メールにて送信し、内容を確認していただいたが、特に疑義等がなかったため承認されたものとする旨報告があった。
- 第 2 号議案 議事録署名人の指名について  
議事録署名人として宇佐美彰朗氏と池上孝則氏が選出された。
- 第 3 号議案 平成 27 年度事業報告書等提出書類について  
保原氏より、東京都に提出する「事業報告書」、「活動計算書」、「計算書類の注記」、「貸借対照表」、「財産目録」、「前事業年度の年間役員名簿」、「前事業年度末日における社員のうち 10 人以上の者の名簿」について説明があり、内容について審議した。
- (1) 事業報告書（資料 2）
- 【講習会、セミナー、各種スポーツ教室の企画・運営と其の開催に関する事業】
- J S I E マラソン完走教室（2015.4～2016.3）  
開催回数：48 回、延べ参加人数：160 人  
事業収入：112 千円、事業経費：112 千円、事業収益：±0 千円
  - J S I E マラソンセミナー（2015.4～2016.3）  
開催回数：9 回、延べ参加人数：50 人  
事業収入：0 円、事業経費：0 円、事業収益：±0 円
  - 熟年ランニングスクール（2015.6～2016.3）  
開催回数：40 回、参加人数：16 人  
事業収入：713 千円、事業経費：605 千円、事業収益：108 千円
  - 国際交流駅伝&10K、5K（2016.2.7）  
駅伝参加人数：99 人（33 チーム）、10K、5K 参加者：21 人  
事業収入：283 千円、事業経費：275 千円、事業収益：8 千円
  - 国際交流パーティ（2016.2.28）  
参加者：59 人（外国人：11 人、会員：11 人）

事業収入：165 千円、事業経費：239 千円、事業収益：△74 千円

【講師、指導者の派遣に関する事業】

- ランナーズステーション「熟年ランニングスクール」講師派遣（2015.4～2015.5）

講師：宇佐美氏、開催回数：7 回、参加人数：10 人

事業収入：70 千円、事業経費：205 千円、事業収益：△135 千円

- 浦安市富岡公民館主催「美走塾」講師派遣（2015.5～7、2015.10～12）

講師：菅原氏、石川氏

開催回数：18 回（3 シリーズ×6 回）、参加人数：100 人

事業収入：240 千円、事業経費：177 千円、事業収益：63 千円

- 浦安市富岡公民館「千葉県民の日、子どもランニング広場」講師派遣（2015.6.15）

講師：比嘉氏、真鍋氏、参加人数：60 人

事業収入：80 千円、事業経費：64 千円、事業収益：16 千円

- 「道新ぶんぶんクラブ講演会」講師派遣（2015.5.23）

講師：山西氏、参加人数：100 人

事業収入：43 千円、事業経費：30 千円、事業収益：13 千円

- 静岡マラソン「ランニングクリニック」講師派遣（2016.3.5）

講師：宇佐美氏、参加人数：25 人

事業収入：54 千円、事業経費：25 千円、事業収益：29 千円

- 静岡マラソン・ゲストランナー派遣（2016.3.6）

ゲストランナー：宇佐美氏

事業収入：108 千円、事業経費：51 千円、事業収益：57 千円

【海外の国や州のみならず、各地域のスポーツクラブとの交流支援事業】

- メルボルンマラソンにおける交流会実施（2015.10.16～20）

参加延べ人数：95 人

事業収入：496 千円、事業経費：858 千円、事業収益：△361 千円

- フィリピンの女子マラソンオリンピック代表候補選手支援（2016.2.21～4.12）

対象選手：Ms. Mary Joy Tabal

事業収入：297 千円、事業経費：297 千円、事業収益：±0 円

【海外派遣のための企画・運営事業】

- メルボルンマラソン日本事務局（2015.4～2015.9）

参加人数 97 人

事業収入：1,474 千円、事業経費：1,106 千円、事業収益：368 千円

【国内のスポーツクラブや組織間でのスポーツ交流の支援事業】

- 「五色桜 EKIDEN」支援（2015.4.12）

参加人数：900 人

事業収入：0 円、事業経費：0 円、事業収益：±0 円

- 「市民マラソンフォーラム 2015」支援（2015.6.20～21）

参加人数：100 人

事業収入：0 円、事業経費：0 円、事業収益：±0 円

(2) 会計関係報告書(資料3~6、資料9~10)

上記の通り、事業収益は¥160,627となり、管理会計収益の△¥46,991を加味すると平成27年度の経常収益は△¥113,636となった。これから、法人住民税¥70,000を差し引くと正味財産増減額は¥43,636となり、年度末の正味財産額は¥242,241となった。

そのうち、収益事業であるメルボルンマラソン日本事務局事業の平成27年度収益は¥6,304で、正味財産額は△¥280,398となり、税金は法人住民税のみの¥70,000となった。確定申告および納税は期限内の5月中に済ませた。

以上の内容で満場一致で承認された。

(3) 役員名簿(資料7)

平成27年度の名簿は昨年度と同じで変更なし。

(4) 会員名簿(資料8)

年度末時点での会員数は23名である。正会員の入会1名に対し、退会が4名あったので、3名減となった。なお賛助会員は0団体となった。

以上の内容で満場一致で承認されたので、各2部を東京都庁に対して6月中に提出する。なお、提出書類「計算事項の注記」のなかの、役員および近親者との取引の内容に記載する項目について、監事の中村氏より質問があったので、都庁の担当者に確認し反映することになった。

第4号議案

平成28年度事業計画・予算について

保原氏より事業計画案(資料11)およびそれに伴う収支予算(資料12)について説明があり、内容について審議した。

基本的には昨年度事業の継続であるが、新規に「トスカーナキャンプ体験ツアー」、「孫基禎記念平和マラソン参加ツアー」を企画すると共に、「東北復興駅伝共走大会」を支援する。

収支的には、メルボルンマラソン、国際交流駅伝の集客が順調に行けば、3万円ぐらいの収益が見込まれる。

なお、池上氏主催の6月10日(金)、11日(土)開催される池上氏主催の「市民マラソンフォーラム2016」で、保原氏が運営者会議の司会を、比嘉氏がシンポジウムのコーディネーターを担当する形で協力する。

第5号議案

その他

■次回理事会について



後日、各理事の都合を確認して日程を決定することになった。

以上をもって議案全部の審議を終了したので、午後7時30分議長は閉会を宣言し散会した。

上記の議決を明確にするため、議長及び議事録署名人において下記に署名・押印する。

平成 28 年 6 月 6 日

特定非営利活動法人 日本市民スポーツ海外交流協会

議長 山西 裕 郎   
議事録署名人 柴 佐 美 彰 朗   
議事録署名人 池 上 孝 則 